

みんなの「なんな一の?」を伝えるこども記者のための新聞(毎月1回発行)



信毎こども記者ニュース

発行/連絡先

こども記者クラブ(信濃毎日新聞) 〒380-8546 長野市南県町657
TEL 026-236-3110 FAX 026-236-3193 電子メール t-chiiki@shinmai.co.jp

no.72

どうぶつえん 動物園の人気者をとったよ!

信毎こども記者クラブは9日、取材教室「動物園の人気者を写真にとろう!」を須坂市動物園で開きました。講師は、信毎編集委員で元写真部長の増田今雄さん。カンガルーやペンギン、カピバラの飼育員さんたちに取材し、動物たちにせまりました。



ペンギンは鳥の仲間、足をピンとのばして、そらをとぶように、つばさを動かしてあよいでいました。羽は毎年7月くらいまでに、はえかわるそうです。本気をだすと、じそく7~10kmまで出せます。



ペンギンは寒い地方にすんでいる鳥だと思っていましたが、フンボルトペンギンはペルー、チリの沿岸に生息しています。暑さにも寒さにも丈夫で、日本の環境に合っています。



あよぐのを見て、元気だなと思いました。気もちよさそうでした。とってもかわいかったです。
長野市3年 向山夏実記者

図書館でペンギンの本を借りました。世界には18種類のペンギンがいて、フンボルトペンギンは、特に絶滅のおそれがあることが分かりました。夏にもう一度、世界のペンギンを調べようと思いました。
長野市5年 一柳豪記者



カピバラは、南アメリカのアマゾン川にすんでいます。水の中でうんちをするしゅうせいがあります。りくでうんちをすると、てきに見つかりやすいからだそうです。



須坂市動物園で、8びきのカピバラの家族が楽しくすごしています。お父さんの光、お母さんの華、去年生まれたふたご、今年の春生まれた四つ子の赤ちゃんです。

カピバラのお母さんが、赤ちゃんにおっぱいをのませていました。おっぱいをあげる時も、草をばくばく食べていて、初めて知ってびっくりしました。赤ちゃんたちは、じゅんばんにならんでおっぱいをのんでいました。「カピバラの赤ちゃんには、おっぱいをのむ時に、じゅんばんのようなものがあるんだ」と思いました。
東御市4年 滝沢昂大記者

主食はチモシーというほし草で、おらずに白さい、サツマイモ、ニンジン、食べパンを食べていました。チモシーは、歯をけずる役目をしているそうです。体が大きいわりに、走ると時速40kmも出て、泳ぎもとくいだそうです。水の中なら、5分ももぐっていられるそうです。カピバラの家族のことがよくわかってよかったです。
長野市4年 小林可乃記者

